

YOU優だより



今月の担当
石田篤子
保健師

寒い日が続きますね。風邪や転倒に気をつけ元気に冬を乗り切りたいものです。今月は、平成19年度の検診についてお知らせします。

※各種検診の日程等につきましては、当広報誌の折込チラシ「平成19年度各種検診についてのお知らせ」をご覧ください。

平成18年度からの変更点

65歳以上の方を対象にした「結核検診」を「肺がん検診」と一本化し、秋に町立病院で実施していただきました。結核検診は平成19年度から旭川対がん協会・厚生病院に委託し実施している「肺がん検

診」に一本化して実施します。どちらでも呼吸器専門医によるレントゲンの2重読影チェックを行っており、検診としての精度は維持・向上されます。希望される方はお忘れのないようご注意ください。

基本健診、胃・肺・大腸がん検診・エキノコックス症検診の日程が7月から6月に変更。基本健診の中で5ヶ年計画で実施してきた肝炎ウイルス検診の継続、肝炎節目検診の年齢の変更。

節目検診は40歳の方のみが対象になります。(H18までは40・45・50・55・60・65・70歳が節目検診の対象でした)

各検診の周知

検診の周知は広報折込のみになります。しかし、周知時期が十分に取れない場合は回覧でお知らせ

することもあります。65歳以上の方への基本健診・節目対象者への骨粗鬆症検診については個別周知も行う予定です。

基本健康診査 (成人病検診)

65歳以上の方

昨年同様、生活機能に關する「基本チェックリスト」(運動・栄養・口腔状態などを確認します)の問診を実施。

問診の結果、必要と認められた方には「握力」「10m歩行速度」などの運動機能測定を検診当日に実施。必要と認められた方には診察時「唾液嚥下テスト」を実施。

全ての結果を踏まえ医師による総合的な判定のもと、「特定高齢者」(生活機能が低下し介護が必要になる恐れがある)を確認し、介護予防プログラムを紹介。

40歳以上の方

腹囲測定を行い、血糖・中性脂肪または善玉コレステロール・血圧の値から「メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)」の早期発見に努める(生活習慣改善への取りくみの機会にする)

(肝炎ウイルス検査は40歳の方に節目検診、過去5年間で検査対象だった方が受診できなかった方には節目外検診として実施。また健診結果、肝機能異常と判定され過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない方への肝炎検査実施。

子宮がん・乳がん検診

隔年受診のため平成17年度に受診された方が補助対象になります。(平成18年度に受診された方は補助対象外)

検診は年1回(4月のみ)ですので、平成17年の10月に受診された方も

対象になります。(ご自分の受診した年が分からない方は保健センターにお問い合わせください。)

乳がん検診の日程は1・5日間となっておりますが、2日目(4月14日)は予備日のため、申し込み数が少ない場合は、検診日は4月13日(金)1日のみになります。

毎年の受診を希望される方は基本的には病院での受診をお勧めしますが、定員に余裕のある場合のみ実費負担で検診を受診していただくことができます。

長年の生活の過ごし方が生活習慣病に反映します。定期的に健診を受け日頃の健康状態をチェックしましょう。健診結果に一喜一憂することなく、結果を生活習慣改善に生かして健康な生活を維持していきたいものです。